

【オンライン実施】2、3年目若手向けフォローアップ研修カリキュラム

実施時間：6時間（10:00～17:00 昼休憩1時間）

時間	概要	狙い
1コマ (60分) 10:00～ 11:00	<ul style="list-style-type: none"> ◆オンライン研修実施案内をかねたアイスブレイク（スプレッドシート入力、ZOOMブレイクアウトルームによるグループ共有） ◆オリエンテーション（目的、カリキュラム案内） <p>【視点の拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆視点1：自身と周囲 ・周囲から見た自社（個人ワーク、グループ共有、全体共有） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆オンラインでの研修を滞りなく進めるための準備 ◆活躍できる人材になるために、日常で意識しない視点から物事を考えることで、視点・視座の引き上げを行う
2コマ (65分) 11:10～ 12:15	<p>【視点の拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆視点2：現在と未来 ・5.10年後の未来、会社の姿、求められる人材（個人ワーク、グループ共有、全体共有） ◆視点3：自身の在り方 <p>【ギャップの解消】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆成長するには、研修で行うこと ◆社会人基礎力のギャップ確認 ・自己評価と上司評価のギャップ確認（個人ワーク） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆活躍できる人材になるために、日常で意識しない視点から物事を考えることで、視点・視座の引き上げを行う ◆成長するにあたり、現状とありたい姿、目指す状態を明確にすることの必要性を確認するとともに、社会人基礎力を数値で確認すること、自己評価と上司評価のギャップを確認することで客観的な現状認識につなげる
3コマ (65分) 13:15～ 14:20	<p>【ギャップの解消】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆社会人基礎力のギャップ確認 ・ギャップの発生理由、ギャップを埋める理由（個人ワーク、グループ共有、全体共有） <p>【社会人基礎力向上のヒント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆上司平均、自己平均のWorst5共有 ◆主体性、実行力向上のヒント ・目的思考 何につながるか？何のために？（事例共有、トレーニング方法共有） ◆課題発見力、創造力向上のヒント ・本質思考 本質は何か？（事例共有、トレーニング方法共有） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆何故ギャップが発生しているのか、ギャップをどのように埋めればいいのかを確認することで、今後の行動促進につなげる ◆全体で引き上げる必要のある社会人基礎力について向上させるためのヒントを確認し、自身が行う具体的なアクションの設定、行動促進につなげる 「主体性」「実行力」 「課題発見力」「創造力」
4コマ (60分) 14:30～ 15:30	<p>【社会人基礎力向上のヒント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆創造力、課題発見力、計画力向上のヒント ・付箋を活用した見える化 手法共有 ・創造力イメージ共有 ・課題発見力イメージ共有 ・計画力イメージ共有、メリット（個人ワーク） ◆働きかけ力、課題発見力、状況把握力向上のヒント ・相手視点に立つことで巻き込む <p>◆主体性、実行力、柔軟性向上のヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行動阻害要因の自覚と対策 	<ul style="list-style-type: none"> ◆全体で引き上げる必要のある社会人基礎力について向上させるためのヒントを確認し、自身が行う具体的なアクションの設定、行動促進につなげる 「主体性」「働きかけ力」「実行力」 「課題発見力」「計画力」「創造力」 「柔軟性」「状況把握力」
5コマ (80分) 15:40～ 17:00	<p>【現場でアクションにつなげる準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アクションシート作成（個人ワーク） ◆発表（グループ内発表もしくは全体発表） <p>【振り返り・まとめ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆注力する社会人基礎力の向上に向けて、ありたい姿、目指す状態に到達するために何を行うのか、具体的なアクションを設定し、研修翌日から行動変容を実現する。 ◆他メンバーの設定内容や具体的なアクションの確認を刺激を変え、行動促進につなげる